



柳川合同新聞

グループ版 2025.4.15

柳川合同新聞

2025.4.15

2025年4月15日発行
発行：株式会社 柳川合同
<https://ygu.co.jp>

第191号



なにわ通信 出口 翔太

皆さんこんにちは。なにわ営業所の出口です。気温もだいぶ暖かくなり、過ごしやすい季節になってきましたが、花粉症持ちで毎日花粉と格闘しています。。。

2月23日に、なにわ営業所の30キロウォークを行いました。なにわ営業所の30キロウォークの参加は2回目で、前は京都を歩きましたが、今回は大阪でした。神社数

件と鶴見緑地という公園？も回り、営業所付近を一周するコースでした。一番印象に残った場所は鶴見緑地で、美味しいお弁当を皆で食べ、その後敷地内にある“咲くやこの花館”という植物園に初めて行きました。そこには色んなお花があり、ハエトリソウという虫を食べる花もありました。映像では見たことがありますが、生で見たのは初めてでした。虫を食べる姿は見れなかったですが、ビジュアルが

よく、欲しいかもと少し思いました。寒い時期でしたが、皆さんとおしゃべりしながら歩いていると、寒さも忘れるぐらい良いウォーキングができました。また次回も参加しようと思います。



豊央通信 佐藤 孝高

気温差で体調を崩されていませんか？県央佐藤です。私はここ1週間ほど、喉がイガイガして痰が絡むような不調が続いています。皆様もどうぞご自愛ください。

3/26、県央営業所の芝桜とソメイヨシノが開花しました。まだまだ満開とはいかないですが、今年も無事に咲いてくれ、我々の目を楽

しませてくれています。

これから満開になる季節、わき見運転に注意して安全に運行しましょう！



佐賀通信 秋山 祐子

3月中盤の夏日に、来たる夏の暑さを予感させ、気が遠くなります。寒暖差の大きい季節ですが、皆様元気にお過ごしでしょうか。新年度を迎え、気持ちを新たに進めていきたいと思います。

さて。個人的な最近の関心事。この号が発行される頃に開幕する大阪・関西万博。4月13日が開幕となっています。(10月13日まで開催)万博って皆さんどれくらいご存知でしょうか。私はあまり詳しく知らないのですが、「世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模の様々な課題に取り組むために世界各地から英知が集まる場」だそうです。

コブクロさんが作られたテーマソングもいいですね。“100年前に笑われていた誰かの夢が今を動かしている”という部分が好きです。公式キャラクターのミャクミャクは、かなりインパクトがあります。夕陽をバックに踊るミャクミャクはなんだか可愛いですよ。気になった方は是非。

55年前にも開催されたという大阪万博。太陽の塔のイメージくらいしか持ってないのですが、高度経済成長期の時代背景もあってかなり盛り上がったのではないのでしょうか。当時の日本の皆さんも楽しみに待っていた感じが思い浮かびます。

パビリオンの建設等では以前から遅れが伝えられていました。直前になってきて更に色々な情報が飛び交っています。現地は盛り上がってきているのでしょうか。

もう少し調べてみて、機会をつくって行ってみようか検討中。華々しく開幕すると思いますが、これだけの規模の事が日本で行われるのですから、その勢いのまま是非とも成功してほしいと願います。関係者の皆様、応援しております。

WV通信 松崎 篤

3月に途中で入社しました松崎です。

趣味は、下手の横好きですが、絵を描くことです。前職はペットボトルを製造している工場の出荷業務を担当していました。

早く仕事内容を覚えて皆様の労働力になれるよう頑張りますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

関東通信 森 直俊

お疲れ様です。杉戸営業所の森です。桜が開花を迎える華やかな季節がやってきました。

2月3日から杉戸営業所に新たな仲間が増えましたので、ご紹介します！

名前：阿部昌弘

生年月日：1971年7月29日

趣味：音楽鑑賞、映画鑑賞、革ジャン収集

好きな食べ物：タイ料理、ネパール料理、ラーメン

嫌いな食べ物：すっぱいもの

今後の意気込み：早く仕事を覚えて一人前になりたい。



2025年度指針

とことんやる



2024年度は柳川合同グループにとって大きなシンギュラーポイントになる一年でした。

まずは安全面についてである。2024年8月28日にアクアラインで追突、車両火災、死亡事故を起こしてしまったことは猛省しなければならない。被害者の方、被害者の家族の方々に心からお詫び申し上げます。お詫びして済ま

れることではないですが、誠心誠意、心から対応していきます。起こしてしまったことは変えられない。起こした失敗の原因に不思議、悪運はない。具体的な何が欠如していたためである。すべての原因を取り除いていかなければならない。また、私たちにとって大事なことはこれからの会社のあり方である。皆の性善説に基づく、良き心からの自発的な安全安心の実践が基本であるが、それだけでは不十分である。安全安心の共育を充実させて、安全安心に対する考えを深めていくことが不可欠である。共育によって安全安心に対する考えを高めていくことと、安全安心に対する性善説による人の良き心からの自発的行動が相乗効果をなし、安全安心な会社を創り上げていこうになっていきたい。そうすれば真の安全安心な会社になれると信じている。

次に業況についてである。世の中で言う2024年度問題の始まりの年であり、社会から物流業が注目された1年でもあった。物流業界にフォローの風が吹いているのは間違いないが、物流業界が本格的に回復しているわけではない。予測通り巣ごもり需要の反動、モノ(物)からコト(事)への消費の変化により、観光業、飲食業は活況を呈している。当社のように耐久消費財を主に運んでいる物流業は物量が減少しているわけではないが、荷主の工夫により発注される台数は減少しているとの肌感がある。上昇気流に乗るには少し時間がかかるのではと感じている。トラック代金、燃料価格、高速料金、フェリー料金の上昇などコスト面の上昇分を全て価格に転嫁出来ている状況ではない。これから数年は、いかに適正価格を収受していくかがポイントとなる。

柳川合同グループは、どのように進んでいくか。2024年問題の2大項目のうちの残業規制には対応できているが、改善基準の厳守化に対しては更なる工夫改善が必要である。柳川合同単体の売上も50億を超えているが足踏み状態になっている。まず基本であるが、会社の背骨である「社是」「社訓(心運)」「経営理念」を皆が理解し行動していくことが重要である。社是、心運、経営理念が体にしみついた行動をグループ全社員が行っていきましょう。

戦略的には方向変換の道を進んでいきます。今までの営業所を出店し大型車による幹線輸送を主力としてきた戦略から、既存の営業所の百貨店化をしていきます。柳川合同グループの営業所が楽市楽座の真ん中になるのが将来の進むべき姿である。物流に商流を乗せることも一案であり、倉庫の改修などを内製化してリフォーム業・工務店事業を起業していくことも一つの策である。倉庫も「貸す」事業だけでなく、「使う」発想を持っていかなければならない。現在のスペックを物流業に囚われない考えで活かしていきたい。もう1点、同志を増やしていきたい。雇用を生み出していくのは、柳川合同グループができる最大の社会貢献である。「多くの同志に働いてもらい源泉税を納め、適正な利益を計上し法人税を納めていく」この好循環を行っていくことは企業の使命でもある。そのためにも、柳川合同グループを魅力ある会社にしていかなければならない。もっと言えば私たち物流業界を魅力ある業種にしていかなければならない。お客様に価値のある仕事を提供し、適正な価格で料金をもらい適正な利益を上げていかなければならない。企業には適正な利益を上げる権利がある。物流に付随する様々な業務を取り入れて、運ぶことだけではなく仕事の付加価値を上げていきましょう。

今年度の言葉は「とことんやる」です。「どうせやるなら、とことんやろうぜ。」の気持ちでいきましょう。ここ最近仕事に対して執着心が足りてなかったように感じます。プライドを持ち情熱をそそぎ、とことんやっていきたい。ただ、「鉢巻き姿の頑張りより、笑顔と感謝の頑張り」でいきたい。にこにこ笑顔でいながらも一生懸命な努力を続けることが人としての美学ではないかとも感じています。楽しく笑顔で具体的な実践を積み上げていきましょう。柳川合同グループで働く人全員が同じ方向を向き一枚岩となり一歩ずつ歩んで行くことが大切です。去年の「笑顔でいこう」を引き継ぎながら、物流業における最強最優の会社を目指して進んでいきます。「情理」「合理」を併せもちながら、大志をもつてのぞみます。お客様が柳川合同を選んでくれたことに感謝の意をもつてのぞみます。今年度も、

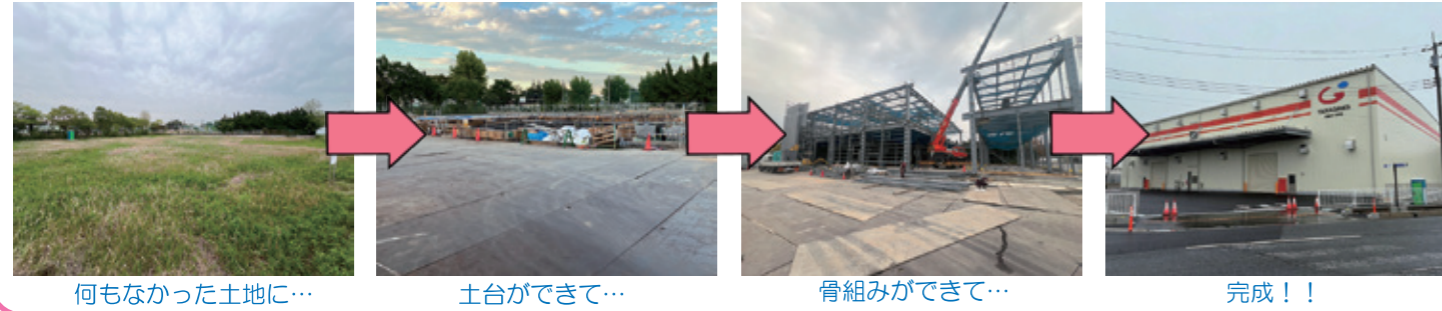
今年度も元気に明るく楽しく安全に！！

ご安全に！！

～春日部センター始動！！～

3/17（月）、春日部センターが稼働を開始しました。
柳川合同グループでは 11 棟目、関東では 2 棟目となる営業倉庫認可の倉庫となります。お荷物の保管等のご相談、お待ちしております。
皆様、ご最良によりしくお願いいたします。

住所：埼玉県春日部市永沼 2292-1
TEL：048-796-4881
FAX：048-796-4882



何もなかった土地に… 土台ができて… 骨組みができて… 完成！！

～小学生が職場体験に来てくれました～

3/8（土）、小学生が職場体験に来てくれました。
荒巻室長の高校の先輩が学習塾『高田学級』を運営されており、高田学級の生徒さんたちが社会を知る活動の一環で柳川合同に来てくださいました。
今回は物流業の説明・家具の倉庫作業体験・トラック乗車体験・小売の各店舗配送のための小分け作業体験などを行いました。
★物流業はただ物を運ぶだけではないことがわかった
★普段見てない裏側が見れてよかった
★心運が心に残った
などの嬉しい感想をいただきました。
保護者の方にもご参加いただき、物流業や柳川合同のことを知ってもらった機会となりました。
また、次の週には柳川合同が所有している廃校（旧三又小学校）を利用し、サバイバルゲームを行いました。皆さんとても楽しそうで、白熱した勝負が繰り広げられていました（`・ω・´）



高田学級とは？

はじめまして。頭と心を耕す学習塾『高田学級』代表の高田です。
先日、柳川合同様にてお仕事体験をさせていただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、身近だけれどあまり身近ではない「物流」というお仕事について荒巻室長にご講義していただいたり、トラックの試乗体験、荷詰め体験をさせていただいたりする中で、日ごろ味わえない学びや刺激を得たようでした。また、子どもたちだけでなく、同席していただいた保護者の方々も大変楽しんでおられ、柳川合同様の社訓に感動されておりました。改めて、大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
高田学級では、学力ではなく、社会的なスキルや豊かな心の育成に特化した学習塾です。金貨が 50 枚乗るアルミホイール船を作る、2階から落とす卵が割れないような装置を開発するといった多様なオリジナル学習教材をもとに、課題解決力や思考力、想像力などの本当の意味で将来に生きる力の育成を目指しております。また、当塾のもう一つの特徴として、毎月職業体験をする「おしごとラボ」も実施しています。小学生の内からさまざまな仕事や大人に出会うことで将来の選択肢を広げたり、自らの価値観を深めたりする機会を提供しています。
元小学校教員の経験から感じた「受け身すぎる教育」からの脱却へ。子どもたちの「学ぶって楽しい！」を最大限まで引き出す授業づくりを行ってまいります！

～ペットボトルキャップを寄付しました～

柳川合同では、ペットボトル分別で発生する「ペットボトルキャップ」の寄付活動を推進しています。
この度、2024 年度分のペットボトルキャップ約 60kg を、株式会社新興様を通じて「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」様へ寄付いたしました。
60kg のペットボトルキャップは、ポリオワクチン約 15 人分に相当します。日頃の小さな行動が、世界の子どもたちの命を救う尊い活動に繋がれることを、改めて実感しております。
さらに、この活動に共感いただいた柳川市立柳城中学校生徒会の皆様からも、約 60kg のペットボトルキャップが寄贈されました。地域社会との連携を通じて、より大きな輪が広がっていることを大変嬉しく思います。
また、この度の寄付に対し、「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」様より感謝状をいただきました。
皆様にも本活動にご賛同いただき、継続してご自宅や職場でのペットボトルキャップの分別・回収にご協力いただきますようお願いいたします。



～インタビュー記事を掲載していただきました～

トラック情報サイト「トラック NEXT」に荒巻社長のインタビュー記事を掲載していただきました。
『フェリー利用で生産性向上と労働時間短縮を推進』というタイトルで、2024 年問題に対する柳川合同の取り組み等について記事を書いています。
柳川合同が残業時間規制に対してどう対応しているのか？ぜひご覧ください。
引き続き、安全安心な会社を目指して精進していきます！



♡ステキな絵をいただきました♡

本社のドライバー川上義範さんのお子様がお子様がテッコン君を描いてくれました（*^_^*）かわいい！そして上手ですね♪
新車のトラックの後方扉に載せる予定ですので、お楽しみに。



運輸安全マネジメント
4月 徹底事項

車両美化の徹底！

<お知らせ>

“4月 徹底事項”
“5月 徹底事項”

車両美化の徹底
安全靴着用の徹底

SNS 更新中☆